

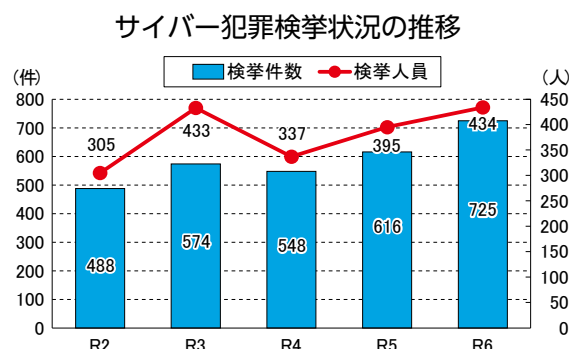
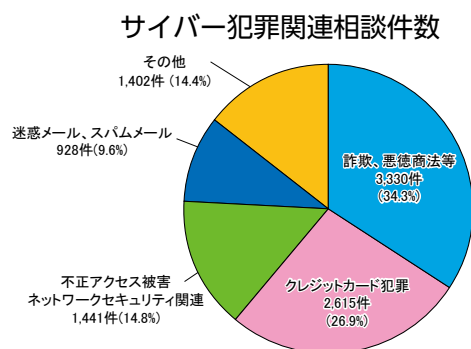
6 サイバー空間の脅威への的確な対処

1 サイバー犯罪の現状

令和6年のサイバー関連の相談受案件数は、9,716件で、相談件数が過去最多を記録した令和4年以降は減少しているものの高水準で推移しており、サイバー空間の脅威は依然として深刻となっています。

特に、全体の相談受案件数の中で、フィッシング詐欺、サポート詐欺等の詐欺、悪質商法等及びクレジットカード犯罪の相談件数が半数以上を占め、依然として、フィッシング詐欺をはじめとする詐欺被害の脅威は継続しています。

また、サイバー犯罪の検挙件数及び検挙人員は、725件434人(前年比+109件、+39人)と近年増加傾向にあり、罪種別では詐欺、犯罪収益移転防止法違反、不正アクセス禁止法違反の順に多く、検挙件数全体の51.4%を占めています。



《令和6年中の主な検挙》

- オンラインフリーマーケットサービスにおいて他人のクレジットカード情報を不正利用した電子計算機使用詐欺等事件 (サイバー捜査課、川口署)
- SIMカード貸与業者が契約者の身分確認を行わずにSIMカードを貸与した携帯電話不正利用防止法違反等事件 (サイバー捜査課、大宮署)
- オンラインフリーマーケットサービスにおける偽ブランド品の販売収益を収受した組織犯罪処罰法違反等事件 (サイバー捜査課、蕨署)

コラム

埼玉県警察では、インターネット上の詐欺、悪質商法等やクレジットカード犯罪等のサイバー犯罪の被害防止や若者を闇バイト等の犯罪に加担させないため、県警公式X(旧Twitter)やInstagramにおいて、最新の手口や注意点をわかりやすく紹介しています。特にサイバー対策課公式Xでは、川柳や短歌等、親しみやすい形式でサイバー犯罪の被害防止の呼びかけを行っています。



サイバー対策課公式X



サイバー対策課公式Instagram



セキュリティ川柳

2 サイバー犯罪対策の推進

(1) 様々な媒体を活用した広報啓発活動

県警察では、サイバー犯罪被害防止のためＳＮＳの活用や企業と連携した広報啓発活動を推進しています。

サイバー犯罪関連相談においてフィッシング詐欺被害の相談が大きな割合を占めていることから、令和6年中は、人気テレビアニメ「シンカリオン チェンジ ザ ワールド」とタイアップしたフィッシング詐欺被害防止啓発ポスターを作成し、県内の商業施設、駅構内等に掲示したほか、県警公式Xで情報発信を行いました。

また、サイバーセキュリティに関するゆっくり解説動画を作成し、YouTube(埼玉県警察公式チャンネル)で公開するなど、様々な媒体を活用した広報活動を行っています。

タイアップポスターによる啓発



「ゆっくり解説動画」YouTube(埼玉県警公式チャンネル)



(2) キャンペーン、セミナーの開催

埼玉サイバーセキュリティ推進会議の産・学・官が連携し、高校生等の学生を対象として、SNSに起因する個人情報流出、児童ポルノ等の性犯罪被害、闇バイト等への勧誘等の危険性を正しく伝えるため、ネットトラブルの防止やネットリテラシー向上を目的とした体験型サイバーセキュリティ啓発イベント(SCSCサマーキャンプ2024)を開催したほか、県内企業を対象とした最新のサイバー攻撃の手法に関するセミナーを開催しました。

また、日本ロックセキュリティ協同組合と協働し、6月9日(ロックの日)をサイバー空間におけるセキュリティロックやパスワードロックの強化を推進する啓発キャンペーン等を実施しました。

SCSCサマーキャンプ2024



※SCSCは埼玉サイバーセキュリティ推進会議の略

「ロックの日」啓発キャンペーン



コラム

県警察では、サイバーセキュリティ対策の必要性を身近に感じてもらうと、県内で増加傾向にあるサイバー犯罪の被害内容等を盛り込み、ゲーム感覚で楽しみながらサイバーセキュリティを学べるボードゲームを作製し、被害防止啓発活動に活用しています。実際にボードゲームを使用したサイバーセキュリティイベントやセミナー等に参加された方からは「おもしろかった」「手を動かしながらなので、わかりやすかった」など老若男女問わず好評を得ています。

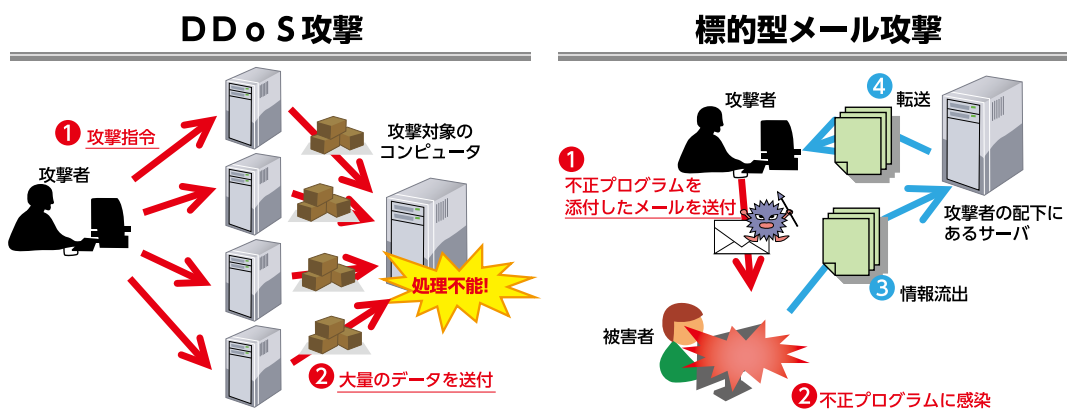


3 サイバー攻撃対策の推進

サイバー攻撃には、国民生活や社会経済活動に不可欠な役務等を提供している重要インフラの基幹システムを機能不全に陥れ、社会の機能を麻痺させるサイバーテロや、情報通信技術を用いて政府機関、先端技術を有する事業者等から機密情報を窃取するサイバーインテリジェンス等があります。

令和6年12月末現在、県内では、国民の生活や経済活動に重大な被害をもたらすおそれがあるサイバーテロは発生していませんが、全国的にはランサムウェアによる感染拡大被害が多発し、事業活動の停止・遅延等、社会経済活動に多大な影響を及ぼす情勢となっていますので、県警察では引き続きサイバー攻撃による被害の未然防止等に努めていきます。

サイバー攻撃の手口



コラム

県警察では、YouTube(埼玉県警察公式チャンネル)において、「サイバー攻撃対策啓発映像(パスワード管理編)」等を配信しサイバー空間の脅威情勢やその脅威への対処方法をわかりやすく伝え、サイバー攻撃対策の意識向上に努めています。

